

令和3年度決算に係る

定期監査
資料
決算審査

令和4年8月

交流人口拡大本部 観光交流局 交流推進課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	職員の定員、現員調べ	1 頁
4	役付職員の調べ	1 頁
5	主な事業に関する調べ	2 頁
6	決算資料	5 頁
7	事業別実施状況調べ	6 頁
8	予備費の充用調べ	9 頁
9	現金の取扱状況	9 頁
	(1) 現金取扱状況	
	(2) つり銭の状況	
10	財産に関する調べ	9 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
11	財産の貸付け及び使用許可調べ	9 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	
12	借受不動産明細調べ	9 頁
13	職員駐車場の管理状況調べ	9 頁
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
14	寄附物件の受納状況調べ	9 頁
15	備品の処分状況調べ	9 頁
16	貸付金等状況調べ	9 頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	9 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等 該当無し

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況 該当無し

3 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	
定員	13	13	0	0	0	0	13	13	
現員	(2) 13	(1) 13	(2) 0	(2) 0	(0) 0	(0) 0	(4) 13	(3) 13	鳥取県国際交流財団派遣2名 (定数外) ジャマイカ・ウェストモアランド県派遣1名 (定数外) 第二アリアンサ鳥取村日本語学校派遣1名 (定数外)
過不足(△)	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨時的 任用職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
会計年度 任用職員	10	9	0	0	0	0	10	9	国際交流員 10名

4 役付職員の調べ

(令和4年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
課長	米山 真寿美	年 2	月 4	
課長補佐	野村 芳幸	0	7	
課長補佐	田中 之康	1	4	
課長補佐	松本 友恵	0	4	鳥取県国際交流財団派遣
課長補佐	太田 将徳	0	4	鳥取県国際交流財団派遣

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳															
		国庫支出金	起債	その他	一般財源												
第25回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業	456	0	0	0	456												
将来ビジョン	1 ひらく 地域で・県外で・国外で新時代に向かって扉をひらく																
令和新時代創生戦略	1. 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる 鳥取+ism (1) 観光・交流 ① 外国人が憧れる・訪れる鳥取 17 パートナーシップで目標を達成しよう																
政策項目	—																
1 事業の目的、概要	<p>本県と本県の友好交流先である韓国江原道、中国吉林省、ロシア沿海地方及びモンゴル中央県の首長が一堂に会し、各地域の共同発展、繁栄を話し合うため、韓国江原道で開催される「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」に鳥取県代表団を派遣する。</p>																
2 事業の内容、実施の状況	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により往来が困難なことから、韓国江原道主催でオンラインにより開催された実務代表者会議（サミット事前準備会合）及び本会議に参加した。</p> <p>【実務代表者会議】</p> <table border="1"> <tr> <td>日時</td> <td>令和3年7月15日 午後2時30分から4時10分まで</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>各地域の部局長</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>本会議の日程及び内容、テーマ等の議題、共同宣言文（案）に関する協議 等</td> </tr> </table> <p>【本会議】</p> <table border="1"> <tr> <td>日時</td> <td>令和3年10月15日 午前10時から11時30分まで</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>韓国江原道知事 崔文洵（チェ・ムンスン） 中国吉林省長 韓俊（ハン・ジュン） ロシア沿海地方第一副知事 シェルビナ・ヴェーラ モンゴル中央県副知事 ツェデヴスレン・ブマンブヤン 日本国鳥取県知事 平井 伸治 ※各地域からオンライン参加</td> </tr> <tr> <td>テーマ</td> <td>北東アジア地方政府における平和と繁栄に向けての協力 ～アフターコロナ時代を見据えた港湾・空港・鉄道 複合的な交通ネットワークの構築について～</td> </tr> </table>					日時	令和3年7月15日 午後2時30分から4時10分まで	参加者	各地域の部局長	内容	本会議の日程及び内容、テーマ等の議題、共同宣言文（案）に関する協議 等	日時	令和3年10月15日 午前10時から11時30分まで	参加者	韓国江原道知事 崔文洵（チェ・ムンスン） 中国吉林省長 韓俊（ハン・ジュン） ロシア沿海地方第一副知事 シェルビナ・ヴェーラ モンゴル中央県副知事 ツェデヴスレン・ブマンブヤン 日本国鳥取県知事 平井 伸治 ※各地域からオンライン参加	テーマ	北東アジア地方政府における平和と繁栄に向けての協力 ～アフターコロナ時代を見据えた港湾・空港・鉄道 複合的な交通ネットワークの構築について～
日時	令和3年7月15日 午後2時30分から4時10分まで																
参加者	各地域の部局長																
内容	本会議の日程及び内容、テーマ等の議題、共同宣言文（案）に関する協議 等																
日時	令和3年10月15日 午前10時から11時30分まで																
参加者	韓国江原道知事 崔文洵（チェ・ムンスン） 中国吉林省長 韓俊（ハン・ジュン） ロシア沿海地方第一副知事 シェルビナ・ヴェーラ モンゴル中央県副知事 ツェデヴスレン・ブマンブヤン 日本国鳥取県知事 平井 伸治 ※各地域からオンライン参加																
テーマ	北東アジア地方政府における平和と繁栄に向けての協力 ～アフターコロナ時代を見据えた港湾・空港・鉄道 複合的な交通ネットワークの構築について～																
3 事業成果（改善状況）・課題等	<ul style="list-style-type: none"> この地方政府サミットにおける地域間の友好交流の促進及び発展に向けた協力を通じて成し遂げた様々な成果を高く評価し、今後もこの取組を維持・発展させ、北東アジア地域の平和と繁栄に寄与していくことで合意した。 新型コロナウイルス感染症の早期克服に向けた相互協力の継続と、国際的な往来が可能になった際には、早急に交流を再開し、経済・環境・文化・スポーツ・観光などの様々な分野において民間を含む二地域・多地域間の交流協力を活発に進めていくことで合意した。 鳥取県を含む各地域で開催される様々なイベントに対して、積極的に協力しながら支援を行うことを確認し、次回（令和4年度）は中国吉林省で開催して関係強化を図ることとした。 今後も、経済、観光分野などを中心とした各分野において、各地域の課題解決に向けた協議を行い、具体的な成果に繋げていく。 																

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
中国交流推進事業	3,637	0	0	0	3,637
将来ビジョン	1 ひらく 地域で・県外で・国外で新時代に向かって扉をひらく				
令和新时代創生戦略	1. 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる 鳥取+ism (1) 観光・交流 ① 外国人が憧れる・訪れる鳥取 17 パートナーシップで目標を達成しよう				
政策項目	—				
1 事業の目的、概要 中国との交流を推進するため、友好交流地域である吉林省及び河北省並びに米子鬼太郎空港に定期便が就航(現在、非運航)している上海市・香港と交流事業を実施する。					
2 事業の内容、実施の状況					
(1) 河北省との友好交流35周年事業					
ア オンライン記念式典					
期日	令和3年12月21日				
参加者	[鳥取県] 中原交流人口拡大本部長、福間県日中友好協会会長(ビデオメッセージ)、 県立鳥取東高校、県立博物館、県農業試験場、県立図書館等 [河北省] 王外事弁公室主任兼対外友好協会会長、 河北師範大学附属中学、河北省博物院、農業科学院等 ※両県省からオンライン参加				
内容	両県省代表者挨拶、来賓メッセージ、記念催事(書道パフォーマンス)動画放映、 記念品紹介				
イ 書道作品展					
期間・場所	令和3年11月13日～21日 中国庭園燕趙園、11月23日～28日 米子高島屋、 11月30日～12月5日 鳥取市歴史博物館やまびこ館				
来場者数	1,096名				
内容	・本県と河北省の高校生の書道作品45点の展示 ・両県省の交流のあゆみを紹介するパネルの展示 ・11月13日に燕趙園での開会式典を開催し書道パフォーマンスの披露を実施				
ウ 交換図書展示 ・河北省図書館と交流を行っている県立図書館で交換図書等の展示を行った。					
(2) オンライン青少年交流					
地域	内容	時期	参加者等		
吉林省	吉林省の大学生の公立鳥取環境大学への県費留学生としての受入れ及び奨学金支給	通年	1名		
吉林省	公立鳥取環境大学と吉林大学外国語学院の大学生による大学・地域等の紹介及び意見交換	令和4年3月29日	環境大12名 吉林大学12名		
上海市	鳥取敬愛高校と上海市文来中学の高校生による地域・学校の紹介及び意見交換	令和3年8月17日	敬愛高校18名 文来中学16名		
香港	境高校と香港順徳中学の高校生による風習、観光地等の紹介、意見交換、合唱	令和3年12月7日	境高校7名 順徳中学26名		
※中国では高校を中学と表記する。					
3 事業成果(改善状況)・課題等					
・新型コロナウイルス感染症の影響により相互往来はできなかったが、オンラインを活用し、河北省との周年事業のほか、各地域と青少年交流を実施した。特に上海市とは初めての青少年交流を行い、新たな関係構築に結び付いた。					
・大学交流では、環境大学生の吉林省への留学生派遣制度への関心が高く、国際交流の機運醸成に繋がった。					
・周年事業を契機に改めて、地域間の交流が重要であることを再認識するとともに、引き続き農業、文化、青少年等の分野で創意工夫しながら交流を推進・発展させていくことで合意した。					
・これまで、中国との交流は、高校生及び大学生の青少年交流を主に行ってきたが、民間交流や交流分野の拡大に取り組み、交流の活性化を図っていく。					

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
外国人総合相談窓口運営事業	18,165	9,083			9,082
将来ビジョン	5 支え合う お互いを認め、尊重して、支え合う				
令和新時代創生戦略	2. 人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む (2) 人財とっとり ③ 女性、高齢者、障がい者など多様な主体が輝く地域づくり 10 人や国の不平等をなくそう				
政策項目	IV 暮らし新時代づくり ⑪ 多文化共生や医療ケア・語学研修など外国人材も含め暮らしやすい社会				
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>外国人が安心して訪問、生活できる多文化共生社会をさらに推進していくため、ベトナム語等の外国語に対応する職員を配置した外国人総合相談窓口の設置・運営を公益財団法人鳥取県国際交流財団（以下「財団」という。）に委託し、県内在住外国人の総合的な生活支援を実施する。</p> <p>2 事業の内容、実施の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財団に外国人相談業務を委託し（平成31年4月～）、国際交流コーディネーター（英語（1名）、中国語（2名）、ベトナム語（2名）対応）を本所、倉吉事務所、米子事務所に配置して、相談に対応した。 ・外国人の総合相談窓口として、来訪や電話等による雇用・生活に係る様々な相談に対応したほか、関係機関との連携による各種相談への対応や、必要に応じて専門機関への紹介等を行った。 【相談実績】令和3年度：391件 【参考】令和2年度：332件 【主な相談】在留手続、職場での労働相談、外国人雇用相談、医療、出産・子育て、教育、消費生活相談等 <p>3 事業成果（改善状況）・課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNS（Facebook（やさしい日本語、英語、中国語（簡体字、繁体字）、ベトナム語））を活用し、相談の多かった新型コロナウイルスのワクチン接種や鳥取県版新型コロナ警報等に関する情報提供を行った。 ・SNSでは、特にベトナム語版の登録者数が1,118名と多く（前年度比153%増、令和3年末の県内在住ベトナム人1,203名）、英語／やさしい日本語版も198名（前年度比183%増）と高い伸び率を示しており、有効な情報提供手段となっている。 ・外国人総合相談窓口について、ホームページ、SNSと連携した広報を行い周知を図ったことにより、令和2年度に比べて相談件数が増加した。（332件→391件） ・県内でも近年、技能実習や特定技能の在留資格を有する在住外国人が徐々に増えており、多国籍化・多言語化が進んでいる。県関係課や国、市町村、財団等の関係機関と課題等を情報共有しながら、やさしい日本語の普及等必要な対応を検討していく必要がある。 					

6 決算資料

一般会計(歳入)

区分	科目	予算			現額			調定額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備考
		当初予算額	修正予算額	計	継続費及び繰越事業費繰越財源充当	計						
	使用料及び手数料	20,000,000	0	20,000,000	0	20,000,000	1,947,500	1,947,500	0	0		
	歳入補助金	14,331,000	△ 2,419,000	11,912,000	0	11,912,000	9,122,750	9,122,750	0	0		
	雑入	0	0	0	0	0	113,097	113,097	0	0		
	合計	34,331,000	△ 2,419,000	31,912,000	0	31,912,000	11,183,347	11,183,347	0	0		

(単位:円)

一般会計(歳出)

区分	科目	予算			現額			支出済額 (決算額) B	支出済額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	備考
		当初予算額	修正予算額	計	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流出増減	計 A		本庁	出納機関			
	企画総務費	219,452,000	△ 68,636,000	150,816,000	0	150,816,000	133,585,673	132,797,418	788,255	0	17,230,327		
	合計	219,452,000	△ 68,636,000	150,816,000	0	150,816,000	133,585,673	132,797,418	788,255	0	17,230,327		

(単位:円)

7 事業別実施状況調べ

(単位：円、%)

事業名	予 算 現 額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行率 B/A
	当初予算額	補正予算額	継続費 及び繰越 事業費 繰越額	予備費 支出及 流用増 減	計 A				
事業計画と実績・成果、不用額の理由等									
(企画総務費)									
新しい生活様式における国際交流推進事業	4,264,000	△ 2,419,000	0	0	1,845,000	1,115,288	0	729,712	60%
<p>広く県民の異文化理解を促進し国際交流の機運醸成を図るため、交流地域の食をテーマに、期間限定で各交流地域の料理を提供するレストランフェアを実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により事業を中止した。</p> <p>【不用額が予算現額の3割以上の理由】 新型コロナウイルス感染症の拡大によりやむなく実施直前に事業を中止したため。</p>									
(主) 第25回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業	1,250,000	△ 1,170,000	0	378,000	458,000	455,446	0	2,554	99%
<p>主な事業に関する調べのとおり (韓国交流推進事業から378,000円流用)</p>									
多地域連携スポーツ交流事業	2,552,000	△ 2,552,000	0	0	0	0	0	0	0%
新型コロナウイルス感染症の拡大により翌年度へ事業延期									
ロシア極東地域交流推進事業	3,821,000	△ 2,584,000	0	0	1,237,000	777,772	0	459,228	62%
<p>ロシア極東地域との交流を推進するため、沿海地方友好交流協定締結10周年(友好交流30周年)記念事業をオンラインで実施し、ロシア友好地域との長年の交流関係を深めた。</p> <p>【不用額が予算現額の3割以上の理由】 オンライン実施による事業費減及びロシアのウクライナ侵攻により、柔道・囲碁交流等を中止したため。</p>									
韓国交流推進事業	5,461,000	△ 2,541,000	0	△ 378,000	2,542,000	2,190,821	0	351,179	86%
<p>韓国江原道との交流を推進するため、江陵国際青少年芸術祝典への映像参加、相互派遣職員のオンライン交流、青少年オンライン交流、「話してみよう韓国語」鳥取大会等を実施し、両県道民の絆を強化した。</p> <p>(第25回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業に378,000円流用)</p>									
(主) 中国交流推進事業	3,880,000	△ 1,140,000	0	1,198,000	3,938,000	3,637,450	0	300,550	92%
<p>主な事業に関する調べのとおり (自治体職員協力交流事業から1,198,000円流用)</p>									
モンゴル中央県交流推進事業	2,684,000	0	0	0	2,684,000	2,448,941	0	235,059	91%
<p>モンゴル中央県との交流を推進するため、留学生への奨学金支給、医療、農業及び行政分野の研究、青少年交流をオンライン等で実施し、両県の交流促進を図った。</p>									

事業名	予 算 現 額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行率 B/A
	当初予算額	補正予算額	継続費 及び 繰越事 業費 繰越額	予備費 支出 及び 増減	計 A				
事業計画と実績・成果、不用額の理由等									
台湾交流推進事業	3,371,000	0	0	0	3,371,000	1,332,331	0	2,038,669	39%
	台湾台中市等との交流を推進するため、青少年交流、海外大学生インターンシップ等をオンラインで実施するとともに、絵画作品展を開催するなど、台湾との交流機運を一層高めた。 【不用額が予算現額の3割以上の理由】 新型コロナウイルス感染症の拡大により、サマースクール団派遣事業をオンライン実施に変更し、理解促進事業やサイクリング受入事業を中止したため。								
米国バーモント州交流推進事業	315,000	△ 315,000	0	0	0	0	0	0	0%
	米国バーモント州との交流を推進するため、青少年文化公演団体受入れを予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、オンライン交流に変更し、両地域の交流発展を図った。								
ジャマイカ・ウェストモアランド県交流推進事業	10,451,000	△ 9,157,000	0	0	1,294,000	326,280	0	967,720	25%
	ジャマイカ・ウェストモアランド県との交流を推進するため、駐日ジャマイカ大使館と県内高校によるオンライン交流会や「レゲエマラソンin鳥取」イベントを実施し、県民のジャマイカに対する理解を深めた。 【不用額が予算現額の3割以上の理由】 新型コロナウイルス感染症の拡大により、青少年交流やマラソン交流がオンライン実施になったほか、友好交流・国際貢献事業について、ウェストモアランド県側で派遣者の調整ができず中止したため。								
ブラジル交流推進事業	8,400,000	△ 8,400,000	0	0	0	0	0	0	0%
	ブラジル鳥取県人会等との交流を推進するため、日本語指導員を派遣予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、代替事業として年間を通じてオンライン授業を実施した。また、県費留学生・技術研修員の受入れや中堅リーダー交流は中止した。								
自治体職員協力交流事業	8,374,000	△ 5,914,000	0	△ 1,198,000	1,262,000	1,201,917	0	60,083	95%
	友好交流先との関係を強化するため、中国吉林省及びジャマイカ・ウェストモアランド県から研修員各1名を受け入れる予定だったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止した。 (中国交流推進事業に1,198,000円流用)								
鳥取県国際交流財団助成事業	58,485,000	△ 8,117,000	0	0	50,368,000	46,351,576	0	4,016,424	92%
	地域における国際交流を促進し多文化共生社会を実現するため、(公財)鳥取県国際交流財団が実施する在住外国人支援、県民の国際理解推進等の事業に対して助成し、本県の国際理解や多文化共生社会の推進に繋がった。								
(主)外国人総合相談窓口運営事業	20,000,000	0	0	0	20,000,000	18,164,401	0	1,835,599	90%
	主な事業に関する調べのとおり								

事業名	予算現額				計 A	支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行率 B/A
	当初予算額	補正予算額	継続費 及 繰越 業務 繰越額	予備費 支出 増減					
事業計画と実績・成果、不用額の理由等									
交流ネットワーク 活用事業	51,412,000	△ 23,948,000	0	0	27,464,000	21,800,837	0	5,663,163	79%
	本県とゆかりのある交流組織等を活用して本県の情報の発信を行い、交流の活発化を図ることを目的として、世界とっとりファンクラブ会員への情報提供や海外及び県外の県人会との連携強化、(一財)自治体国際化協会による海外共同事務所運営の費用負担などを行い、本県内外の国際交流を促進した。								
国内交流 推進事業	1,241,000	△ 379,000	0	0	862,000	291,985	0	570,015	33%
	国内交流を推進するため、市町村等が取り組む鳥取県とゆかりのある県外地域との交流事業を支援し、国内の交流地域との関係強化に貢献した。 【不用額が予算現額の3割以上の理由】 国内交流補助金の申請等を見込んでいた市町村が、翌年度へ事業を延期したため。								
パスポート 発給 事務費	33,491,000	0	0	0	33,491,000	33,490,628	0	372	99%
	旅券法に基づき、一般旅券(パスポート)の申請受理、作成及び交付を円滑に行うため、事務の一部を民間に委託し、サービスの向上や適正な業務遂行に連携して取り組み、県民の利便性向上に寄与した。								
目 計	219,452,000	△ 68,636,000	0	0	150,816,000	133,585,673	0	17,230,327	88%
合 計	219,452,000	△ 68,636,000	0	0	150,816,000	133,585,673	0	17,230,327	88%

8 予備費の充用調べ 該当無し

9 現金の取扱状況 該当無し

10 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地～ケ 有価証券 該当無し

コ 出資による権利

(令和4年3月31日現在)

区 分	前年度末 (数量、金額)	本 年 度 中		本年度末 (数量、金額)	法 人 名	備 考
		増	減			
出 資 金	500,320,000円	0円	0円	500,320,000円	公益財団法人 鳥取県国際交流 財 団	
出 資 金	10,000,000円	0円	0円	10,000,000円	一般財団法人 因幡街道ふるさと 振興財団	
合 計	510,320,000円	0円	0円	510,320,000円		

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況 有

イ タクシーチケットの保有状況

(令和4年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
12枚	0枚	3枚 2,800円	0枚 ※県外分 ※前年度未使用9枚に ついては有効期限到来 (令和4年2月末)
36枚	0枚	0枚 0円	36枚 ※県内分

(3) 基 金 該当無し

(4) 債 権 決算資料提出データベースに掲出済

11 財産の貸付け及び使用許可調べ 該当無し

12 借受不動産明細調べ 該当無し

13 職員駐車場の管理状況調べ 該当無し

14 寄附物件の受納状況調べ 該当無し

15 備品の処分状況調べ 該当無し

16 貸付金等状況調べ 該当無し

○ 意見、要望等 特になし

